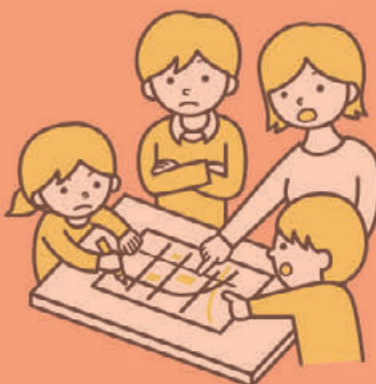




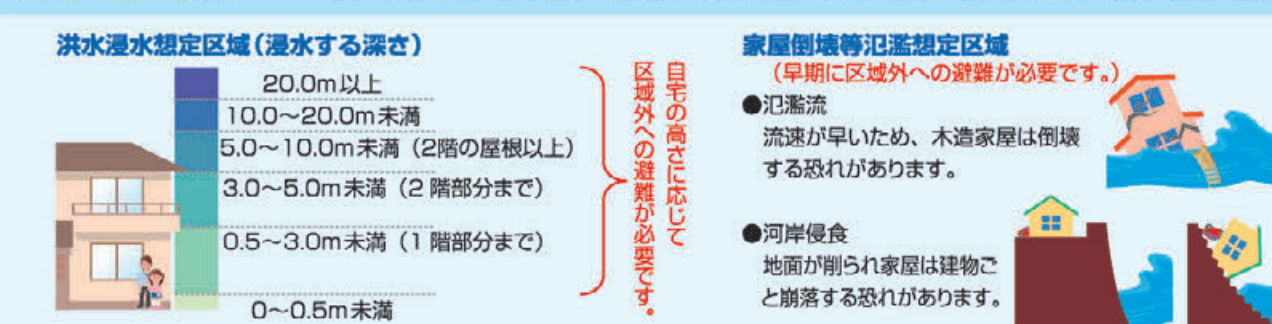
北荣小学校区版

●土砂災害(特別)警戒区域…土砂災害により被害のおそれのある箇所の地形や土地利用状況などの基礎調査を
基に県が指定した区域を表示しています。

土砂災害特別警戒区域（通称：レッドゾーン） 土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域。	土砂災害警戒区域（通称：イエローゾーン） 土砂災害が発生した場合に、住民の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域。
---	--

崩れ	土石流	地すべり
崩れ現象 ・小石(ラバラ)と落ちてる ・かたにひび割れが見える ・かたから水がわき出ている 雨などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。 突然起こるため、人々を驚かせ逃げ遅れる人も多い。	崩れ現象 ・雨に濡り続けていると、川の水が減る ・川の流れるが濁り流木が漂っている山が崩れている 山や川底の石や土砂が、雨などによって、一気に押し流される現象。 時速20～40km/hで一瞬のうちに人々などを破壊させてしまう。	崩れ現象 ・沢や井戸の水が濁る ・地面にひび割れができる ・斜面から水が湧き出る 土地の一部分は完全に地下水位が上昇し、ゆるやかに下降し、土が動く。動く土の量が大きくなり、直ちに崩壊に影響がおよぶ。 地すべりには崩れがたがたに発生する可能性がある。地すべり防止工やすべり防止にむかひ、崩れがたがたに発生を注意しなさい。

●**水害（外水氾濫）**…川の水が堤防を乗り越えたり、堤防が壊れて街の中にながれこんだりすることで起きる浸水被害



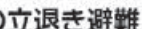
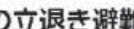
警戒レベル	避難情報	市民のみなさんごとの行動	気象情報	水位情報	河川の水位
5	緊急安全確保	命の危険、ただちに安全確保！	大雨特別警戒	氾濫発生情報	氾濫発生
～ 警戒レベル4 までに必ず避難！！ ～					
4	避難指示	危険な場所から全員避難	土砂災害警戒情報	氾濫危険情報	氾濫危険水位 一旦避難してもおぼつかない危険な状況
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難	警戒	氾濫警戒情報	避難判断水位 一時的に水位の危険がある状況
2		自らの避難行動を確認	注意情報	氾濫注意情報	避難準備水位 水位の上昇が見込まれる状況
1		災害の心構えを高める	早期注意情報		水防特別警戒水位 水防団が緊急に警戒準備を要する状況

平常時の水位

災害に関する情報は、テレビ・ラジオ・広報車の他に以下の方法で伝達を行います。

多治見市からの情報	国や岐阜県からの情報	
多治見市公式アカウント	市から市民の生活を支える情報をLINEにてお知らせします。	気象庁 HP 気象情報、キキル https://www.jma.go.jp/bosai
多治見市防災アプリ	スマートフォン向けの防災アプリです。 インストールはQRコードから	岐阜県総合防災ポータル 避難情報、避難所開閉状況 https://gifu-bosai.miyu.safeforce-sites.com
多治見市緊急メール	防災行政無線で放送する気象情報、避難情報等をメールにてお知らせします。 登録はQRコードから	岐阜県川の防災情報 河川の水位、カメラ画像 https://www.kasen.pref.gifu.jp ぎふ土砂災害警戒情報ポータル 土砂災害警戒度、雨量情報 https://alert.sos.pref.gifu.jp
テレホンガイド防災無線	防災行政無線の放送内容を知ることが出来ます。	
FM PIPi	災害時に対策本部からの防災情報を放送します。	
おびチャンネル	地デジ12chに合わせて、リモコンのbボタンを押すと防災チャンネルを視聴できます。	

ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。
災害の危険性が高まった時に、自分や家族の命を守るよう、事前に自宅や周辺の危険箇所ととるべき行動を確認しておきましょう。

市が指定した避難所 への立寄り避難	安全な親戚・知人宅 への立寄り避難	安全なホテル・旅館 への立寄り避難	屋内安全確保
 目的地が災害時に避難すること を相対しておきましょう。	 ①土砂災害（特別）警戒区域や洪水により家屋が倒壊または崩壊してしまうおそれの高い区域の外側である ②洪水する深さよりも床面が高い ③浸水しても水が早く引くまで救援できる、水・食料などの備えが3日以上ある	 通常営業が必須です。 事前予約が必須でしょう。	 ハザードマップなどで 「3つの条件」 を確認し、自宅 なくても大丈夫を確認 することが必要です。

1. 避難マップを作成しよう

- 1 **自宅が安全か確認しましょう。**
 - 自宅に「○」をつけます。
 - 地図の着色を見て、土砂災害や水害などの程度危険が確認しましょう。
 - 2 **自分や家族を守るのに必要となる避難先をさがしましょう。**
 - 自宅で安全が確保できない場合、土砂災害や水害の危険が無い、もしくは危険が少ない避難先を選び「○」をつけます。
 - 3 **一緒に避難する方の人を確定しましょう。**
 - 声をかける方や高齢者、身体の不自由な方など、一緒に避難する必要がある方の自宅に「△」をつけます。
 - 4 **安全な避難経路を確認しましょう。**
 - 自宅から、一緒に避難する必要がある方の自宅等を出発して、避難先まで行くルートに「→」で記入します。
 - 次のような危険箇所がないかチェックして、安全なルートを見つけておきましょう。歩いて確認しておくとう効果的です。
 - 川や水が流れ込む 避難経路から避難しづらい仮設河川
 - 川の急瀬流
 - 土砂崩れが起きそうな場所
 - 川の近くのルート
 - 崩れそうなログ橋や柵
 - どうしても避難経路が危険箇所を通過することになってしまう時は、身動きがとれなくなる前に、早め早めの避難を心待ちましょう。

わが家の避難先	徒歩で 	分	車で 	分
一緒に避難する人	連絡先			

避難生活に必要なものを記入します。大きさ、重さなど、自分で本当に持てるかを事前に確認します。
避難の際に両手が使えよう、リュックなど背負えるものに準備しましょう。

家で備えておくもの

- 飲料水**
1日1人3リットルを目安
- 食料品**
お米・主食、アルファルファ、缶詰、インスタントラーメン、お菓子、パスタなど
※賞味期限は、賞味後3日間、腐敗しない
- 衛生用品**
ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、救急箱、マスク、手洗剤、携帯トイレ、体温計、消毒スプレーなど
※お持ちのものは、乾かして、お預かりします
- 生活用品**
歯ブラシ、ろうそく、カセットコンロ、ガスボンベ、給水用ポリタンク、懐中電灯、乾電池、ラジオ、ゴミ袋など

非常用持ち出し品

- 飲料水**
- 非常食**
缶詰、缶飯など
- 貴重品**
現金（現金が多めに）、預金通帳、印鑑、保険証・免許証のコピー
- 衛生用品**
救急箱、マスク、ウェットティッシュ、乾電池、生活用製品など
- 生活用品**
懐中電灯、ラジオ、タール、寝袋、乾電池、携帯用携帯電話の充電器、ヘルメット、雨風など
※雨具は、カギ、蚊取り線香など

避難の心得 ① 避難は早めに行う。 **避難するときの服装** 非常持出品は ヘルメットや

② 火元を確かめ、ガスの元栓を閉め、ブレーカーを切る。
③ 荷物は最小限に。
④ 外出中の家族には連絡メモを。
⑤ 避難は基本的に徒歩で。
⑥ お年寄りや子どもの手はしっかり握って。
⑦ 近所の人に声をかけよう。
⑧ 避難時には、狭い道、地下歩道、塀ぎわ、川べりなどは避ける。

避難時には、狭い道、地下歩道、塀ぎわ、川べりなどは避ける。

基本は、早い早い避難です。避難にはさまざまなパターンがあり、外に出るより自宅にいる方が安全な場合もあります。いつ避難を開始し、いつまでに完了するか、どこから情報を得るか等家族で決めて必要な内容を書き込もう。

気象情報	注意報	警 報	土砂災害警戒情報	大雨特別警報
水位情報	氾濫注意情報	氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報
避難情報		レベル3（時間がかかる人は避難） 高齢者等避難	レベル4（全員避難） 避難指示	レベル5 避難完了 緊急安全確保
いつ何をすればいい？	 日中の避難	(例) 避難準備を始める (例) 避難開始 (例) 避難完了	(例) 避難開始 (例) 避難完了	レベル5になる前に避難完了しよう
	 夜間の避難	(例) 避難準備を始める (例) 避難開始 (例) 避難完了	(例) 避難開始 (例) 避難完了	

北 栄
小学校区

L2
浸水想定
最大規模

